



KEN-KYO.COM

136

2026



北見建設業協会 R8・7・28 発行

夏休み休館日

8月14日(金)～16日(日)



7月の動向

7月29日

7月役員会

月下独酌

▼カーティス・ルメイを御存じだろうか。東京大空襲を指揮したアメリカ空軍の発展を主導した将軍、「鉄の尻」「悪魔」「皆殺しのルメイ」と呼ばれた男である。▼若きルメイは航空機の可能性に魅了され、「圧倒的な空爆によって敵の戦争遂行能力を奪えば、結果として戦争は早く終わり、犠牲も少なくなる」という考えを持つようになり、空軍力こそ戦争を終わらせるという信念の男であった、第二次世界大戦では爆撃部隊の指揮官として頭角を現し、1945年3月10日、ルメイは日本の都市に対する焼夷弾による低空爆撃を実施するのだ。木造家屋が密集する東京は巨大な火災に包まれ、一夜で約10万人が死亡したとされている。東京大空襲だ。この戦法はその後も全国の約60もの都市に広がり、多数の民間人が犠牲となった。この作戦によって約26万人が命を落としたと言われている。▼焼夷弾とは爆発によって破壊する弾ではない。簡単に言うとゼリー状のガソリンの塊と思えばわかりやすい。その火のついた塊が空からボタボタと降ってきて、人の衣服や建物に付着して燃やし尽くす、そんな弾だ。▼戦後、ルメイはアメリカ空軍参謀総長となり、冷戦下で核兵器を中心とする抑止力を強力に推進していく。朝鮮戦争やキューバ危機では、核兵器の使用も辞さない強硬姿勢を示し、「圧倒的な軍事力こそ平和を守る」という考えを最後まで貫きとおした。▼ルメイの思想が彼一人のものではなく、現在のアメリカ軍の軍事戦略にも受け継がれている。敵に圧倒的な打撃を与え、戦意を失わせるという発想は、その後の戦争や安全保障政策にも大きな影響を及ぼしていくのである。▼戦争を早く終わらせるためなら大量の民間人の犠牲は許されるのか。圧倒的な軍事力は本当に平和をもたらすのか。「力による平和」は抑止力なのか、それとも新たな戦争を生み出す思想なのか。こうした問いを、東京大空襲から冷戦、そして現代の国際情勢へ繋がっていく。ルメイという一人の将軍の人生から、20世紀から現在まで続く軍事思想の光と影を見るのである。▼戦争が終わって20年近く経った1964年、日本政府は、カーティス・ルメイに「勲一等旭日大綬章」という勲章を贈った。理由は「航空自衛隊の創設に尽力したから」だそうだ。この勲章は形式上、「天皇から贈られた」ことになっているが、当時の昭和天皇は、「なぜあの人物に」と不快感を示したとも伝えられている。それでも、叙勲は行われたのだ。日本はいつになったら自虐史観という洗脳から目が覚めるのか。8月、81回目の終戦（敗戦）記念日を迎える。（郷記）



Kensetsu News

2026/07/01 厚労省／建退共制度見直し、12月に在り方まとめ／掛け金上限や日額など

【建設工業新聞 07月 01日 1面記事掲載】

厚生労働省は6月30日、中小企業退職金共済（中退共）と建設業退職金共済（建退共）の見直しに関する考え方を12月ごろにまとめる方針を明らかにした。掛け金や利便性の向上などの在り方を示す。同日、労働政策審議会（労政審）の専門部会で日本建設業連合会（日建連）や全国建設業協会（全建）などが意見表明。両団体とも1000万円超の退職金確保に向けて、掛け金の上限引き上げや複数掛け金の設定などを求めた。

労政審の勤労者生活分科会中小企業退職金共済部会が会合を開いた。中退共、建退共ともこれまでの同部会で制度の魅力向上や在り方の検討を厚労省に求めていた。会合で厚労省は建退共の検討の論点に▽日額上限と日額の設定▽建設キャリアアップシステム（CCUS）との連携や電子申請が進む中での普及方策▽資産運用－などを挙げた。

会合では日建連、全建などからヒアリングした。日建連は、技能労働者を確保する「異次元の処遇改善」として「建退共の抜本的改善」を求めた。退職金1000万円を確保し、2000万円を目指す必要もあると指摘。掛け金の日額上限（800円）を少なくとも1000円以上に引き上げ、政令に基づいて変更を措置できる仕組みを整えるよう求めた。

改正建設業法を踏まえ、建退共の掛け金が「必要経費として発注者負担で確保される」と説明。その上で、CCUSのレベル区分に応じた金額の上乗せ、協力会社の判断で掛け金が上乗せできる仕組み、民間工事への普及、発注額での原資の確保などを提案した。増田昌樹常務執行役は「来年の通常国会に（見直しのための）改正法提出をお願いしたい」と申し入れた。

全建は建退共を「人材確保策」としても機能させるため、賃金水準の上昇に対応した掛け金水準の見直しと最低1000万円を超える退職金確保を求めた。CCUSのレベル判定機能を生かし、選択の幅が広がる複数掛け金制度の検討も要請。日建連と同じように掛け金の上限を法律で規定するのではなく、政令で規定する措置が必要だとした。

電子化で証紙貼付方式が減っても建退共の支部機能のための委託費の継続、配慮を要望した。全建の岩野剛業務執行理事は「年収が担い手確保のネック」と指摘し、速やかな対応を求めた。委員からはCCUSのレベル判定に応じた掛け金設定や日額の上乗せ、上限引き上げを合理的と評価する意見が出た。

2026/07/23 骨太方針／国土強靱化対策、通常歳出と別に予算編成／政府

【建設工業新聞 07月 23日 2面記事掲載】

政府は、21日閣議決定した「経済財政運営と改革の基本方針2026」（骨太方針）に、「令和の国土強靱化対策を断行する」とうたった。国土強靱化実施中期計画や国土強靱化年次計画2026の施策は、通常歳出とは別の『強く豊かな日本』投資枠で推進する。投資枠は2027年度予算の編成過程で、上限額を設けずに予算要求でき、予算額を示さない事項要求も認められており、国土強靱化関係は前年度の規模に関わらない予算編成が行えることになる。

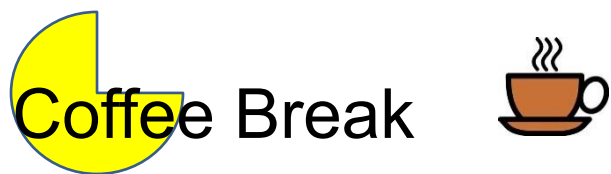
骨太方針のうち「防災・減災・国土強靱化」には、緊急参集要員の処遇改善を含めた防災分野の人材確保・育成について検討することや、危機管理用宿舍の整備といった国の災害支援体制・機能を充実、強化することも盛り込まれた。災害廃棄物処理の体制も充実させる。

個別の災害として、千島海溝、日本海溝、首都直下、南海トラフの各地震対策を推進し、富士山の噴火対策にも取り組む。衛星・AI技術によって「消防・防災DX」と防災気象情報を巡る取り組みも進める。いわゆる副首都法の成立を前提に、首都の中核機能の代替地域と副首都の整備を進めることも記した。

東日本大震災と能登半島地震の復興のうち、東日本大震災は原子力災害の被災地域の復興・再生を推進することを強調した。原発事故の収束に向けて、廃炉に必要なAI・ロボット技術の開発・実証を進める。除去土壌を福島県外で最終処分するため、「30年以降の道筋を具体化する」と明記した。

福島県の特定期間居住区域は除染とインフラ整備に取り組み、帰還困難区域は森林整備の再開を検討する。福島イノベーション・コースト構想と福島国際研究教育機構（F-REI）の取り組みは、地域の経済を強くする「地域未来戦略」と連携して実施する考えを示した。

能登半島地震は、インフラの復旧・整備、災害公営住宅の整備、復興まちづくりなどを進めるとともに、地籍調査と法務局地図の作成を加速させると明記した。



仕事の手を休め、リフレッシュしては・・・(第136号)

◆国語の問題

問題1 次の口に漢字を一文字入れて熟語を完成しなさい。

優	利	日	平
手	郵	古	安
決	座	人	寂
頭	覧	部	止

問題2 次の漢字を組み合わせる2字熟語を完成しなさい。

子 + 平 + 女 + 言 ()

心 + 頁 + 原 + 今 ()

周 + 即 + 言 + 竹 ()

車 + 口 + 口 + 云 ()

第 135 号の解答

◆国語の問題

問題 1 次の口に漢字を一文字入れて熟語を完成しなさい。

	反			白			不			専	
名	目	玉	青	磁	力	学	問	題	所	有	名
	先			石			診			益	

問題 2 次の漢字を組み合わせて熟語を完成しなさい。

月＋羊＋日＋魚 (鮮 明)

子＋平＋女＋言 (好 評)

心＋頁＋原＋今 (念 願)

心＋女＋亡＋木＋目 (妄 想)